県立 若松商業高等学校

校章

〒965－0875 会津若松市米代一丁目3－31
☎0242（27）0753
校長／吉成広昭
教職員数＝五五
生徒数＝四六九（男子207、女子262）
会計ビジネス科 一年 八〇 二年 七八 三年 七八
情報ビジネス科 一年 七七 二年 七六 三年 八〇

校章由来 ローマ神話の商業神といわれるマーキュリーが愛用していた杖を中心に配し、両側に会津若松市にちなんだ松の葉を組み合わせている。

■校歌

作詞／柳澤健
作曲／細川碧

一、緑変らぬ若松の
名も香ばしく萌え出でて
百有余年の星霜に
礎固く棟高き
われ等の母校商業校

■沿革

明治45年 若松市若松商業学校として開校
昭和4年 県立若松商業学校と改称
昭和19年 県立若松工業学校と称する
昭和21年 商業学校に再転換する
昭和23年 県立若松商業高等学校となる
定時制課程を併置（昭54廃止）
昭和30年 文部省産業教育研究指定校となる
昭和31年 若商デパート開設
昭和32年 商業科に女子生徒募集
昭和49年 情報処理科新設
昭和52年 若商同窓会館竣工
平成13年 創立九十周年記念式典挙行
平成14年 会計ビジネス科、情報ビジネス科に改編、各120名募集
平成21年 第一学年募集定員 会計ビジネス科120名、情報ビジネス科に80名
平成30年 第一学年募集定員 会計ビジネス科80名、情報ビジネス科に80名
平成23年 創立百周年記念式典挙行
令和2年 「ICTを活用した新しい時代の教育研究開発事業」モデル校となる
令和4年 創立百十周年記念式典挙行

■学校概要

部活動の活性化を推進し、勉学、部活動を通して人間力（学力、品格、徳性、心技体）を高め、全国に通じる資質を持った生徒の育成を図っている。剣道部は全国高校選抜大会平成26年度男子団体ベスト16。男子バスケットボール部は平成24年度IH全国大会、全国高校選抜大会に出場している（県4冠）。柔道部は平成28年度IH全国大会男子個人5位のほか19年度以降毎年県大会団体ベスト4に入賞。野球部は平成24年度春の県大会ベスト4、平成26年度年度夏の県大会ベスト8。スキー部は、平成23年度は国体8位入賞を果たした。陸上競技部は、17～19年度IHに出場した平成27年度より東北大会へ連続出場。弓道部は25・27・30年度全国大会に出場した。一方、文化部では簿記研究部が13年連続で全国大会出場を果たし、21、22、27年度には全国簿記競技大会で団体優勝し、23、25、26年に知事表彰された。コンピュータ部も平成28年度まで通算9度大全国大会に出場し28年度は団体5位に入賞、英語部は平成28年度までに4年連続全国大会に出場。タイピング競技部は平成23年度、電卓珠算部は平成27、28年に全国大会出場した。また難関国家資格である、応用技術者試験への5名合格を筆頭に基本情報技術者試験、ITパスポート試験に合格者を出すなど各種資格取得にも熱心に取り組んでおり「文武両道」を名実ともに実証している学校である。令和2年、3年と連続して日本商工会議所主催簿記検定試験1級に合格者を出した。

■施設

校地面積 三〇、八一六㎡
建物面積 一五、〇三五㎡

■行事

4月強歩大会、7月校内球技大会、11月修学旅行・遠足、1月若商デパート株主総会

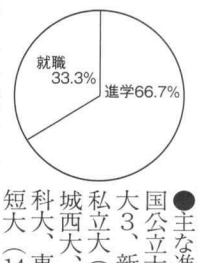
■校風

校訓「明浄・正直・誠実・剛健」のもと、社会から信頼される人間性・社会性を育むとともに、生きることに高い志を持たせ、商業に関する知識・技能、礼法、マナー、服装等の品格を育むとともにコミュニケーション能力の育成と向上を図り、21世紀の社会創りに貢献する人間を育成する教育を行っている。

■部活動の状況

●運動部＝野球、スキー、ソフトテニス、テニス、陸上競技、バスケットボール、バレーボール、卓球、剣道、柔道、弓道、バドミントン、サッカー、ソフトボール
●文化部＝吹奏楽、簿記研究、タイピング競技、茶華道、電卓珠算、演劇、コンピュータ
●活動状況（令和5年度）県大会ベスト8以上
（全国大会）簿記研究部：全国簿記競技大会団体14位、個人佳良賞（29位）柔道部：全国高校総体女子個人戦出場、陸上競技部：全国高校総体男子出場
（東北大会）簿記研究部：東北高校対抗大会団体優勝、団体3位、個人3位、電卓珠算部：東北高校新人個人電卓読上算出場、陸上競技部：東北高校男子3位
（県大会）簿記研究部：団体優勝、個人優勝、電卓珠算部：電卓団体3位、新人大会個人、電卓読上算2位、柔道部：女子個人優勝、柔道選手権男子団体3位、男子個人ベスト8、バレーボール部：男子ベスト8、ソフトボール部：ベスト8

■進学・就職状況（令和五年三月卒業）



●主な進学先（人数）
国公立大（8）＝北海道大、福島大3、新潟大、会津大3
私立大（35）＝学習院大、神奈川大、城西大、専修大、拓殖大、千葉商科大、東洋大、日本大、文教大他
短大（14）＝会津大短、川口短、郡山女子大短、埼玉純真短、埼玉女子短、帝京大短、米沢女子短他
各種専門学校（49）＝ケイセンビジネス公務員カレッジ、郡山健康科学専、仙台大原簿記情報公務員専、竹田看護専、新潟公務員法律専、福島医療専他
●主な就職先（県内45名、県外8名）
会津オリンパス、会津信用金庫、会津商工信用組合、オン、セミコンダクター会津、シグマ会津工場、太郎庵、東邦銀行、東北電力、ヒロセ電機、若松ガス、福島県職員、福島県警察、会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部、下郷町役場、自衛隊一般曹候補生他

■全生徒の主な出身中学校（5年度）（）内新入生数

一、若松四中学校66名(25)　二、若松三中学校46名(16)
三、若松五中学校41名(13)　四、若松一中学校35名(10)
五、一箕中学校34名(10)　五、坂下中学校34名(12)
七、田島中学校23名(7)　八、北会津中学校22名(10)
九、本郷中学校18名(5)　十、河東学園16名(7)

■エポック

創立以来百十年の歴史を刻み、福島県下の商業教育の雄として二万有余の有為な人材を世に送り出してきた。また、全国の先魁となった、生徒の運営による模擬株式会社「若商デパート」は平成27年度に60周年を迎えました。また、令和3年度には百十周年記念事業として「トレーニング機器一式」等の施設・設備を準備し、令和4年度には記念式典を実施した。

学校法人 仙台北学園 厚生労働省指定養成施設
仙台リハビリテーション専門学校
＊作業療法学科＊
昼：3年・男女25名
＊理学療法学科＊
昼：3年・男女65名
心とからだを科学して、いっしょにしあわせづくり
〒981-3212 宮城県仙台市泉区長命ヶ丘四丁目15-1
TEL.022-772-0511
URL:http://www.sendairihabiri.jp/

國學院大學栃木短期大学
○日本文化学科（日本文学・言語文化・日本史フィールド）
○人間教育学科（子ども教育・生活健康フィールド）
◇教員免許 幼稚園・小学校・中学校（国語・社会・家庭）、養護教諭
◇資格 司書・学芸員（単位取得）・保育士・医療管理秘書士ほか
國學院大學 系列（推薦）編入学 65名 合格（R5. 3卒）
栃木県栃木市平井町608番地 ☎0282-22-5511
https://www.kokugakuintochigi.ac.jp/tandai/

知識と技術、そして思いやりの心
21世紀のセラピストを育成
学校法人 晴陵医療学園
晴陵リハビリテーション学院
高度な技術と積極的な臨床を通して医療界に貢献する人材を育成します。
設置学科 理学療法学科・作業療法学科
〒940-2138 新潟県長岡市大字日越319番地
TEL0258-47-4690 FAX0258-47-4691
http://www.seiryou-reha.ac.jp/